

保険監督者国際機構（IAIS）は、国際的に活動する保険グループの監督及び保険セクターにおけるシステミックリスク削減のための初のグローバルな枠組みを採択

バーゼル — 保険監督者国際機構（IAIS）は、本日、保険グループに対する実効的なクロスボーダー監督を可能にし、グローバルな金融の安定に資する一連の包括的な改革案を採択した。これらの重要な成果は、世界中の保険監督当局による、保険契約者の便益及び保護のため、公平、安全かつ安定的な保険市場を維持するという、共通のコミットメントによって成し遂げられたものである。

今回採択された改革には以下が含まれる。

- **共通の枠組み（ComFrame）** は、国際的に活動する保険グループ（IAIGs）に対する、実効的なグループ監督に焦点を当てた監督上の基準であり、またガイダンスである。ComFrame は、包括的かつ結果を重視する枠組みであり、IAIGs の国際的な活動や規模に応じた監督上の最低限の要件を設定するものである。ComFrame は、IAIGs の監督のための共通言語を監督当局に提供する。ComFrame の導入により、より効率的な監督プロセスが実行され、監督当局及び IAIGs 双方に利益がもたらされるであろう。ComFrame は、すべての保険会社の監督に適用される、改定された保険基本原則（ICPs）に基づいており、ICPs は大幅な見直しの後、採択された。
- **国際資本基準（ICS）** は、グループ資本基準のグローバルなコンバージェンスを向上させるため、IAIGs のグループ・ソルベンシーに関する監督当局間の議論のための共通言語として開発されている。新たに合意された、2020年1月から始まる5年間のモニタリング期間のための ICS Version 2.0 は、2014年から2019年にかけての6回の定量的なフィールドテスト、ステークホルダーとの密接な対話及び IAIS メンバー間の網羅的な議論を含め、体系的かつ根拠に基づくアプローチにより開発された。モニタリング期間中、ICS Version 2.0 は、いかなる監督上の対応のトリガーともなることはなく、グループ監督当局への機密報告や監督カレッジでの議論に利用され、ICS の仕様やパフォーマンスについて IAIS にフィードバックを提供する。IAIS は、2020年から2024年にかけての作業計画と時系列を含めた、モニタリング期間の運用のための詳細な計画と、異なる法域やビジネスモデルにわたり、できるだけ多くの IAIGs がモニタリング期間に参加するよう共同して努力することに合意した。モニタリング期間中の、監督当局からのフィードバック、継続的なデータ分析、市中協議及び経済への影響度評価は、グループワイドの規制資本（PCR）として ICS が実施される前に、ICS を更に改善させるうえで有用である。

IAIS は、同時に、米国及び他の関心を有する法域により開発されている合算手法（AM）が、ICS と同等な、すなわち実質的に同じ結果をもたらすかどうかを評価するため、同等な結果の定義、及び同等性の基準を開発するための全般的なアプローチについて合意した。その評価は本日公表された時系列に従って実施され、合算手法が ICS と同等な結果をもたらすと判断された場合、合算手法は、規制資本としての ICS が実施される際、同等な結果をもたらすアプローチと見做される。

- 最後に、グローバルな金融の安定に貢献するというコミットメントを遂行するうえで、IAIS は、**保険セクターにおけるシステミックリスクの評価及び削減のための包括的枠組み**を採択し、この包括的枠組みは、2020年初頭より実施されることとなった。同枠組みは、特定の活動やエクスポージャーに関するセクター全体の動きと、個別の保険会社に

においてそれらの活動やエクスポージャーが集中することの双方から、システミックリスクが発生しうるとの認識に基づいている。包括的枠組みは、強化された監督上の政策措置と介入権限、IAIS による年次のグローバルなモニタリング活動、その結果と取るべき監督上の対応に関する IAIS 全体での議論、そして、着実な実施評価により構成されている。

包括的枠組みは、一貫して実施されれば、グローバルな保険セクターにおけるシステミックリスクを評価し、削減するうえで、より強固なアプローチを実現する。こうした認識に基づき、金融安定理事会（FSB）は、グローバルなシステム上重要な保険会社（G-SIIs）の特定を、2020年から一時停止することを決定した。FSBは、2022年11月に、当初数年間の包括的枠組みの実施状況にもとづき、年次のG-SIIsの特定を廃止すべきか、再開すべきかを再検討する。

ヴィクトリア・サポルタ（IAIS 執行委員会議長）は、アブダビにおけるIAISの年次総会で、「IAISにとって大きな成果のある一週間であった。我々のメンバーが採択した改革は、監督当局のグローバルなコミュニティとして、保険セクターの安定性と持続可能性を支え、保険契約者を保護し、グローバルな金融の安定を促進するという、我々の使命を追求するうえで、大きな一歩となった」と述べた。